

佐呂間町物産展情報

【東京】

■港区三田納涼カーニバル 7月18日(土)

メニュー：ホタテ浜焼き

■港区麻布十番納涼まつり 8月22日(土)～23日(日)

メニュー：ホタテ浜焼き

【札幌】

◆さっぽろドームなまらうまいっしょグランプリ

7月10日(金)～12日(日) メニュー：ホタテ浜焼き

北海道日本ハムファイターズによる市町村応援大使事業の一環で、お客様のフードメニュー投票により市町村グランプリを競う出店です。多くの皆様のご来場をお待ちしています！

対西武ライオンズ戦の試合時間内にオープンしています。サポーターの皆様による「サポーターズ倶楽部リーフレットの配布」お手伝いを数名希望しています。半日以上お手伝いいただいた方にはホタテ浜焼き二皿サービスします！ ※スタッフに会員証をご提示ください。

◆さっぽろオータムフェスト 9月11(金)～15日(火)

メニュー：ホタテ浜焼き

【サロマ大収穫祭】

10月4日(日)

会場：佐呂間町西富

トヨタ代々木コース特設会場
サロマ湖産ホタテの即売会やサロマ牛の丸焼きなど、サロマの海と山の幸が楽しめます。

ステージでは有名アー

ティストのライブや大抽選会が行われ、北海道各地から大勢の方が訪れるイベントです。カレンダーにしっかりと予定を入れておいてください。



【東京サロマ会】首都圏に住む佐呂間町出身者等で組織して25年を迎えます。江東区民まつりでのサロマ物産展開催のほか、オホーツク・サロマの旬の毛ガニやホタテを食べる集い、ふるさと旅行などを開催しています。会費等不要、佐呂間町出身者以外の方も入会できます。

◆連絡・問い合わせ先：西沢孝洋(たかひろ)さん
電話 047-449-2107 メール：tm24-sawa@nifty.com

発見 サロマの魅力！



サロマの特産品「かぼちゃ」をテーマにしたシンデレラ夢まつり。毎年9月第一土日に開催されるまつりは1988年にはじまり今年で28回目を迎えます。

今年は9月5日・6日の日程で、5日の夜の前夜祭は夢パレード・夢花火・舞踏会の催しがあります。6日には北海道各地から集まってきたジャンボカボチャの重量コンテストが見ものです。

シンデレラ夢まつりは「かぼちゃまつり」として町民に親しまれていますが、札幌にお住まいのサポーターの方から「昨秋、サロマ・シンデレラ夢まつりを見に行き、迫力の花火や完成度の高い夢パレードに大変感動しました。今年も行く予定です。」というメッセージもいただいています。



ホテルグランティアサロマ湖の今季の営業は10月12日で終了します。(冬期間は休館です。)サポーター特典にある日帰り入浴もご利用できませんのでご了承ください。



佐呂間町役場企画財政課

〒093-0592

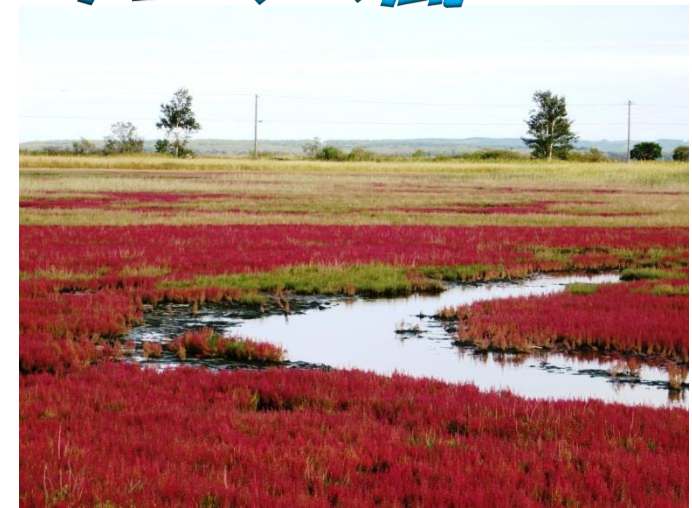
北海道常呂郡佐呂間町永代町3番地1

TEL 01587-2-1214 Fax 01587-2-3368

佐呂間町サポーターズ倶楽部ネットワーク

2015年
7月
創刊号

サロマの風



北海道オホーツク、佐呂間は春に作付した農作物も大きく生長して、今は初夏。サロマンブルーの青空が広がり、さわやかな風がそよぐ快適な夏です。

そして、観光シーズンも真っ盛り。道路を走っていると本州ナンバーの車やレンタカーを多く見かけるようになりました。

しかし、佐呂間の夏は短くて、日暮れの早さに気が付くころにはもうすでに秋の気配です。

9月中旬ころからはサロマ湖の水辺のサンゴ草が色づきはじめ、9月下旬から二週間ほどは深みのある紅色に染まり、賑わいの去った静かな湖畔に哀愁漂う彩を見せてくれます。

サロマ湖のサンゴ草群落は、気象や水流の影響などにより雑草が勢力を増して、その彩に陰りが見えていましたが、観光担当者の熱い思いと努力により見事蘇ってきました。

是非ともこの秋には、紅のサンゴ草に癒しを求めてサロマ湖にお越しください。佐呂間町民と魅力いっぱいの佐呂間の大自然があなたをお待ちしています。

We ♥ Saroma

佐呂間ダイアリー

◆4月

- 6日 町内小中学校入学式
新入学 若佐小9名 佐呂間小32名
浜佐呂間小3名 佐呂間中41名
- 8日 北海道佐呂間高等学校入学式 新入生24名
- 11日 積雪深0cm日(アメダス観測値)
- 14日 さろまゲンキマイレージ、平成26年度道の駅
サロマ湖・物産館みのり賞を3名の方が受賞
- 21日 寿大学入学式
- 27日 サロマ湖展望台道路開通

◆5月

- 16日 オホーツク海へのホタテ
稚貝放流作業開始

◆6月

- 2日 朝野球リーグ戦開幕
- 4日 平成27年度植樹祭
- 5日 姉妹都市アラスカ州パーマ市から9名が訪町
- 9日 道の駅サロマ湖体験農園かぼちゃ苗植え作業
- 13日 佐呂間町家畜共進会
- 14日 栄春まつり
- 20日 サロマ湖ごみ0運動
- 23日 佐呂間町戦没者慰霊祭
- 28日 第30回サロマ湖100kmウルトラマラソン

**サロマ湖エリア
フォトコンテスト
27年10月31日必着
プロ・アマを問いません
詳しくは佐呂間町HP
経済課・お知らせから**

佐呂間町の世帯数と人口(27年6月30日)

世帯数	2,551世帯	人口	5,561人
佐呂間町サポーターズ倶楽部		人口	310人
合計			5,871人

町民の出生届と死亡届 さろサポ登録者累計

4月	出生1人	死亡6人	
5月	出生1人	死亡9人	
6月	出生2人	死亡7人	310人

佐呂間町公式ホームページに「サポーターズ倶楽部のページ」を作りました。ご意見・メッセージなど、どしどしお寄せください。



クリニックさろま完成予想図

町内唯一の町立診療所「クリニックさろま」の新築工事が進んでいます。完成予定は10月末で新施設での診療開始は11月24日を予定しています。

佐呂間町ではこの50年間、佐呂間厚生病院が中核医療機関としてその役割を担ってきましたが、医師不足のあおりを受けて平成23年4月から入院ベッドを持たない無床診療所化、平成25年4月からは常勤医が不在になり医療体制が後退していました。

「クリニックさろま」は平成26年4月から旧厚生病院施設を使用して運営していましたが、今回の新しい診療施設(入院19床)の完成で佐呂間町の地域医療体制が整うことになり、佐呂間町全体から安堵の声が聞かれています。



美味しいホタテを地元の町民に味わってもらいたい。佐呂間漁業協同組合によるホタテの町民還元「全町ホタ

今年で30回目となるサロマ湖100kmウルトラマラソンが6月28日に開催されました。当日は例年よりも肌寒い気温でしたが、時折太陽が顔を出すような絶好の条件になりました。このため100kmの部では去年の1,852人を大きく上回る2,749人が完走し、82.7%という高い完走率になりました。運営スタッフがかける「がんばってください」の声援に、選手の皆さんが返す「ありがとう」の言葉が今年もまた感動的でした。「さろサポ」会員ランナーの皆様、本当にご苦労さまでした。



テ配布」が6月19日に行われました。その日の午前中にオホーツク海から水揚げされたホタテを役場職員が一世帯15枚ずつ袋詰めして、各自治会を通じて漁家以外の佐呂間町内2,132世帯に配布されました。

オホーツク海のホタテは、サロマ湖内で一年育てた稚貝を海に蒔き、流水が運んでくる豊富なプランクトンを沢山食べて成長しますが、貝柱に含まれる栄養素でホタテ特有のうま味をもたらすグリコーゲンの含有量が多いのが自慢です。

オホーツク海は昨冬の度重なる低気圧の通過による荒天により、海底のホタテが砂に埋まって窒息死する被害が確認され、今年の水揚げ量の大幅な減収が見込まれるなど、今年の水揚げ配布が危ぶまれていました。

